



令和5年度

# 第12回 吹田市地域公共交通会議

千里山地区等乗合交通試験運行のOD調査結果について

吹田市

# 1. 調査概要について



調査目的	平日・休日の始発から最終までのすべての便に対して利用者の利用区間、乗降者数、降車後の目的地等について調査を行うことで、バス利用者の利用実態を把握するとともに、今後の運行内容の検討の基礎資料とするため。
実施時期	令和5年4月21日（金）、4月22日（土）
調査対象	調査日の全便の乗客全員 ※できる限り乗客全員に配布する。 ※拒否した方には配布せず、調査員が乗降に関して記載する。
調査手法	<ul style="list-style-type: none"><li>調査員（1人）が車内で調査票を配布し、降車時に回収を行う。</li><li>設問の回答は、基本的に乗客が行い、必要に応じて調査員が補助等を行う。</li></ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"><li>乗車及び降車のバス停や降車後の行き先</li><li>調査員の聞取りによる居住地域（可能な範囲）</li><li>調査員の目視による年齢、性別</li></ul>

	平日	休日	計	備考
配付及び回収状況	237	256	493	<ul style="list-style-type: none"><li>4/21の第6便で車内急病対応により一部調査出来ていない箇所あり</li><li>4/22の第9便においては車内混雑のため、調査票の配布漏れあり</li></ul>

# 1. 調査概要について



## ●アンケート票

吹田市コミュニティバス すいすいバス  
たけのこルート利用実態調査票

実施主体：吹田市土木部総務交通室  
(調査委託先：総合調査設計 (株))

調査員が記入

配付前に記入

聞き取り  
※利用状況を踏まえ調査

目視で調査員が記載  
年齢：高齢者(65歳以上)  
大人(中学生以上)  
子ども(小学生)  
性別：男女

第 便  
乗車バス停

居住エリア

年齢

性別

子ども連れ

○裏面の質問について、あてはまる答えを1つずつ選んで折り込み、お降りの際に調査員にお渡しください。

○1便ごとに調査を行っておりますので、以前ご回答いただいた場合でもご協力ください。

吹田市コミュニティバス すいすいバス  
たけのこルート利用実態調査に  
ご協力をお願いします。

- 乗客の方が折り込んで回答
- 折り込みができない場合などは調査員が代わりに行う

以下の質問について、あてはまる答えを1つずつ選んで折り込み、お降りの際に調査員にお渡しください。折り間違えた場合は元に戻してください。

折り込む		〇折り込む	
① 阪急千里山駅	<input type="radio"/>	⑫ 阪急南千里駅	<input type="radio"/>
② 千里山西4丁目	<input type="radio"/>	⑬ 桃山台東	<input type="radio"/>
③ 江坂町5丁目	<input type="radio"/>	⑭ 千里山西6丁目	<input type="radio"/>
④ 祝橋北	<input type="radio"/>	⑮ 春日4丁目	<input type="radio"/>
⑤ 緑地公園駅西口	<input type="radio"/>	⑯ 春日1丁目北	<input type="radio"/>
⑥ 春日1丁目南	<input type="radio"/>	⑰ 後谷新池	<input type="radio"/>
⑦ 春日1丁目中	<input type="radio"/>	⑱ 千里山西4丁目南	<input type="radio"/>
⑧ 春日1丁目北	<input type="radio"/>	⑲ 緑地公園駅東口	<input type="radio"/>
⑨ 春日4丁目	<input type="radio"/>	⑳ 千里山竹園遊園前	<input type="radio"/>
⑩ 千里山西6丁目	<input type="radio"/>	㉑ 千里山竹園1丁目	<input type="radio"/>
⑪ 桃山台東	<input type="radio"/>		
スーパー・ドラッグストア等	<input type="radio"/>	公園	<input type="radio"/>
レストランやカフェなどの飲食店	<input type="radio"/>	鉄道駅	<input type="radio"/>
病院等医療施設	<input type="radio"/>	その他	<input type="radio"/>
ご自宅(帰宅)	<input type="radio"/>		

降車するバス停

降車後の行き先

↑ 折り込む

ご協力ありがとうございました

# 2.調査結果について (①属性)



- 高齢者（65歳以上）が約6割、大人（中学生以上）が約4割の利用で、女性が約6割で男性より利用が多かった。
- 居住地\*に関しては、平休合わせると「春日4丁目、千里山竹園2丁目」が最も多く、次いで「13 江坂3～5丁目」が多かった。「13 江坂3～5丁目」は休日の利用が多かった。
- 運行ルート沿線地域の方の利用が多くなっている。

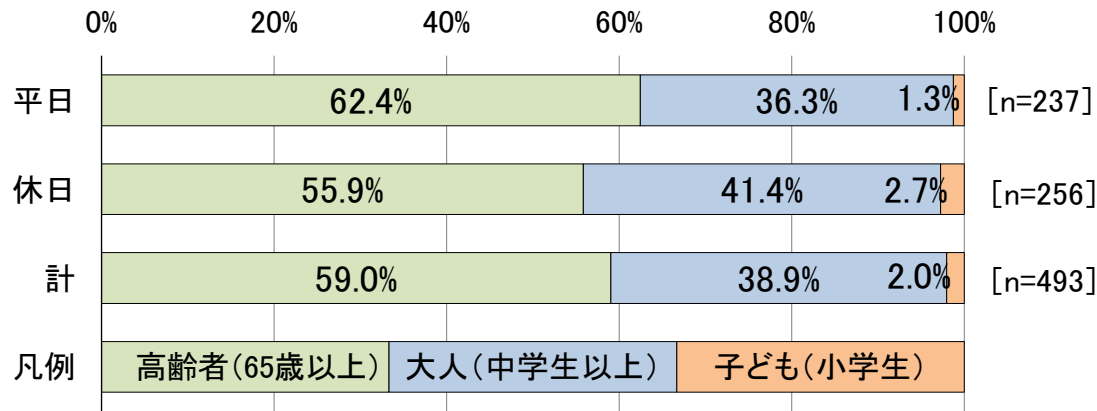


図. 年齢(目視により区分)

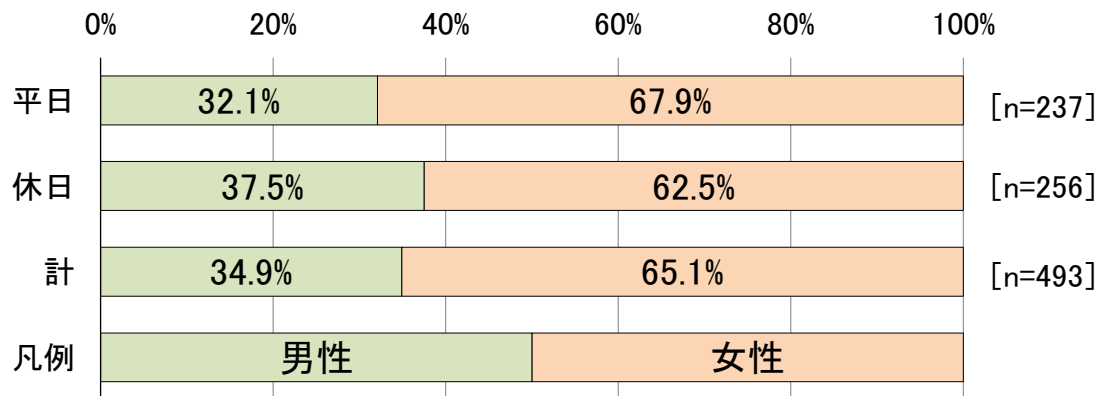


図. 性別(目視により区分)

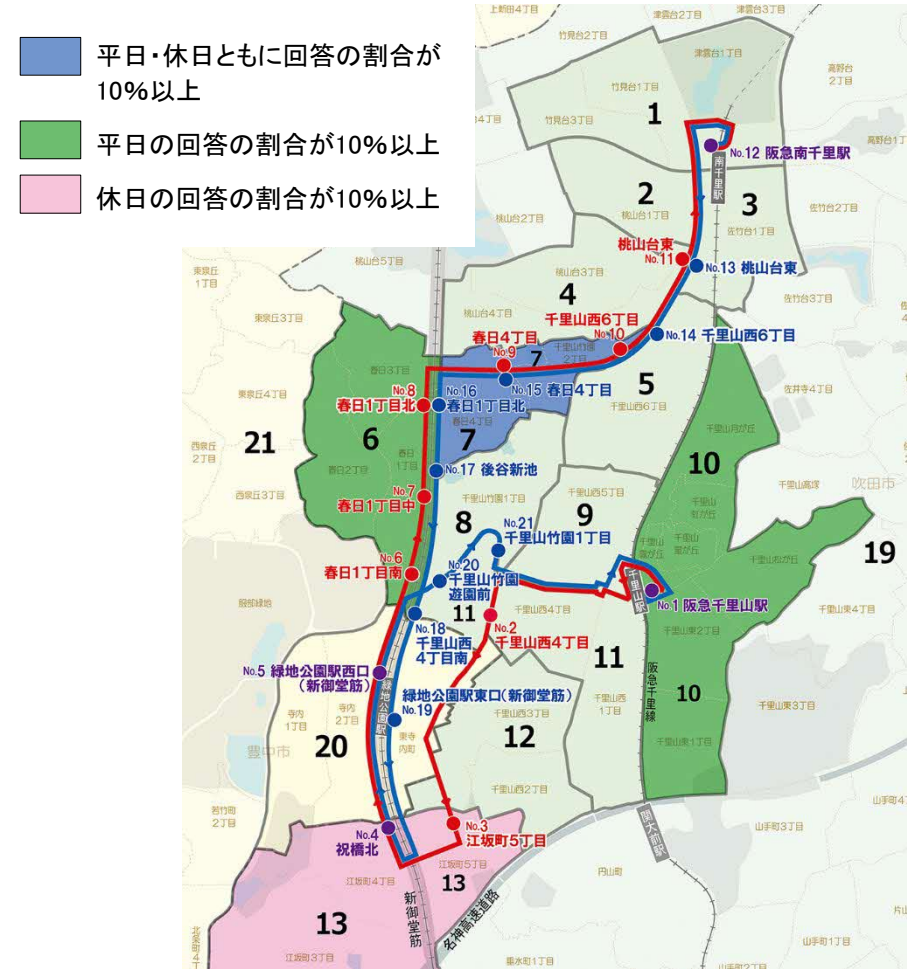


図. 居住地(平休で回答が10%以上の地域を着色)

## ②便別乗車人数について



- 平日は、1便（8時台）～5便（12時台）までは25人前後の利用とほぼ同じくらいの乗車人数で推移し、6便（13時台）以降は利用にばらつきがみられた。
- 休日は、4便（11時台）と9便（16時台）の利用が30人以上と多く、平日に比べ利用時間帯でばらつきがみられた。

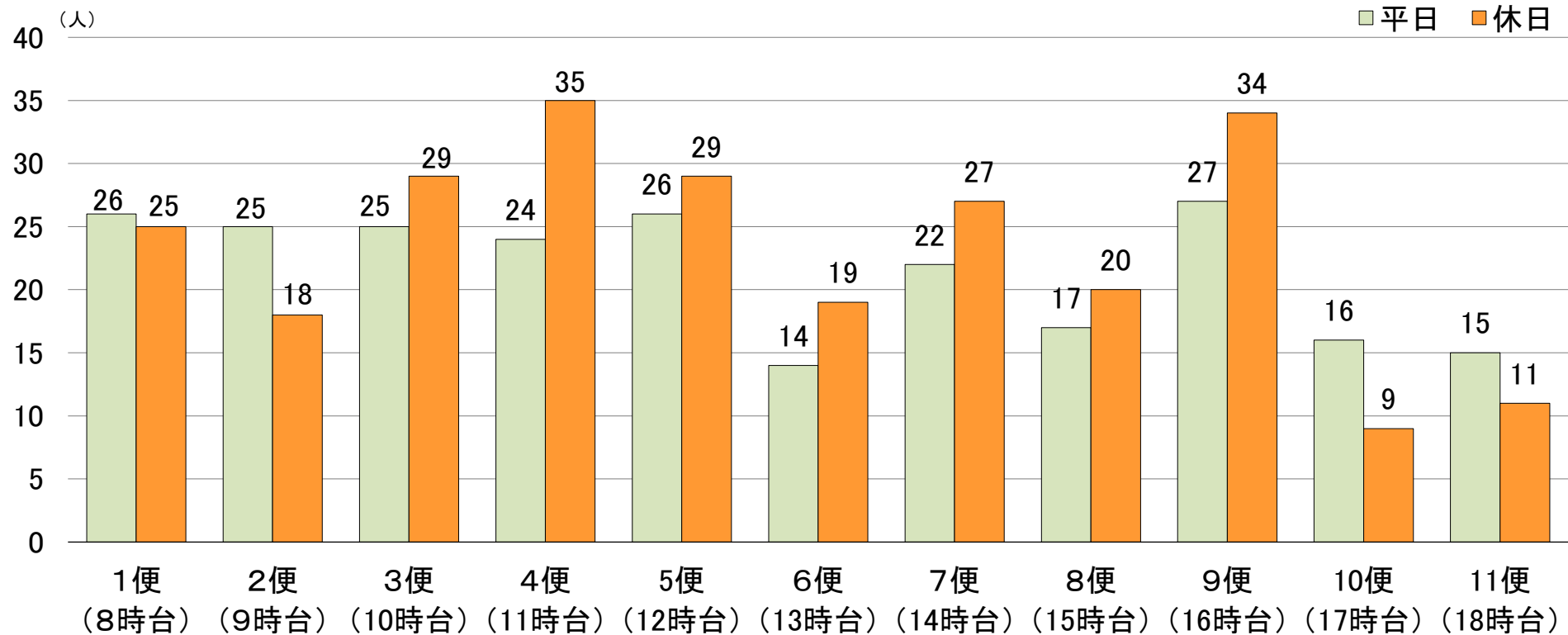


図. 便別乗車人数

### ③乗車バス停について



- 「阪急南千里駅」からの乗車が平日・休日ともに最も多く、次いで「阪急千里山駅」からの乗車が多くなっている。
- 緑地公園駅においては「緑地公園駅西口」での乗車が多く、「緑地公園駅東口」での乗車は少ない。
- 鉄道駅以外では「千里山西6丁目」や「祝橋北」からの利用が多くなっている。

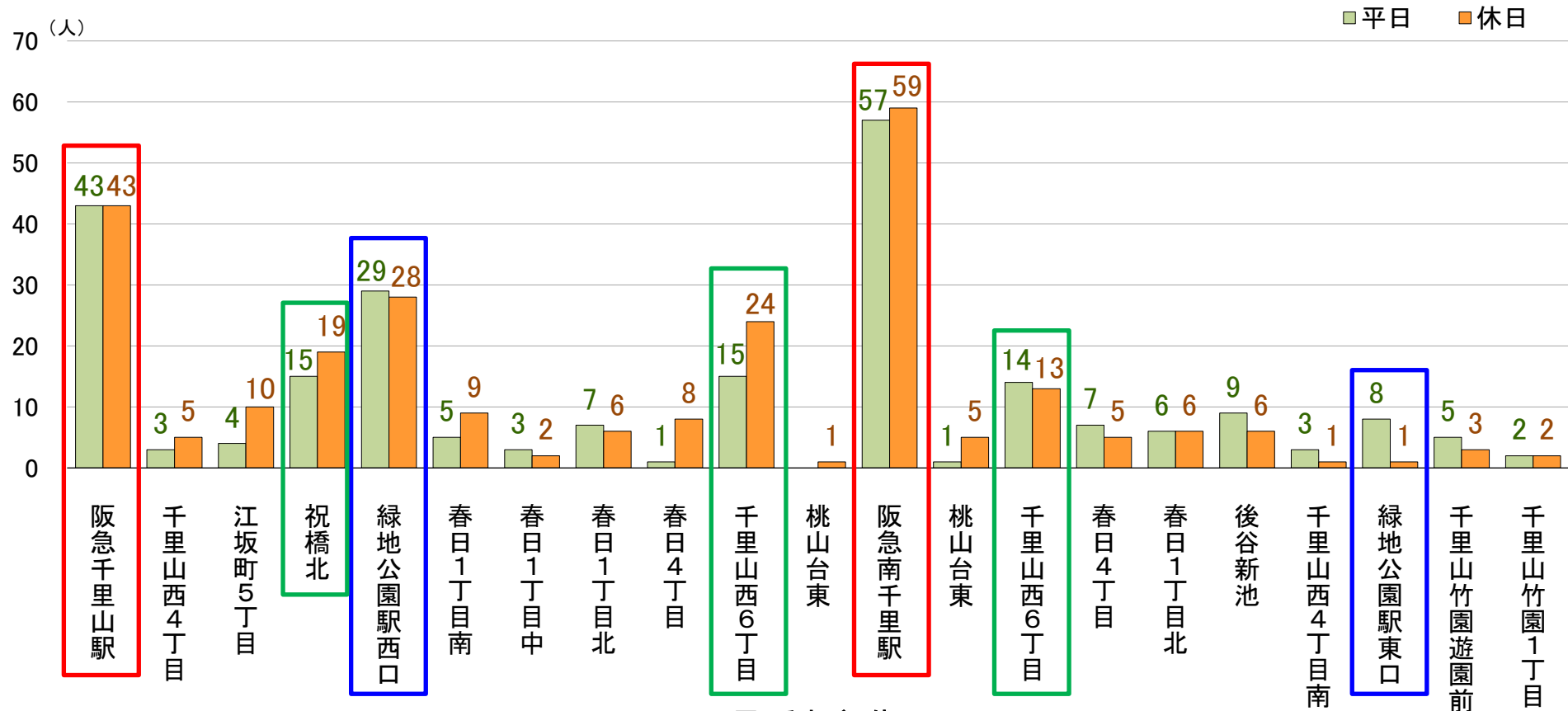


図. 乗車バス停

## ④降車バス停について



- 降車バス停においても「阪急南千里駅」の利用が最も多く、休日の利用が特に多い。
- 「阪急千里山駅」は平日の利用が多く、「緑地公園駅西口」も平日の利用が多い。
- 緑地公園駅においては、「緑地公園駅西口」の利用も多いが、降車は「緑地公園東口」が多く、平日・休日とも同数の利用であった。
- 鉄道駅以外では、「千里山西6丁目」が多く、「祝橋北」や「後谷新池」では休日の利用が多くなっている。

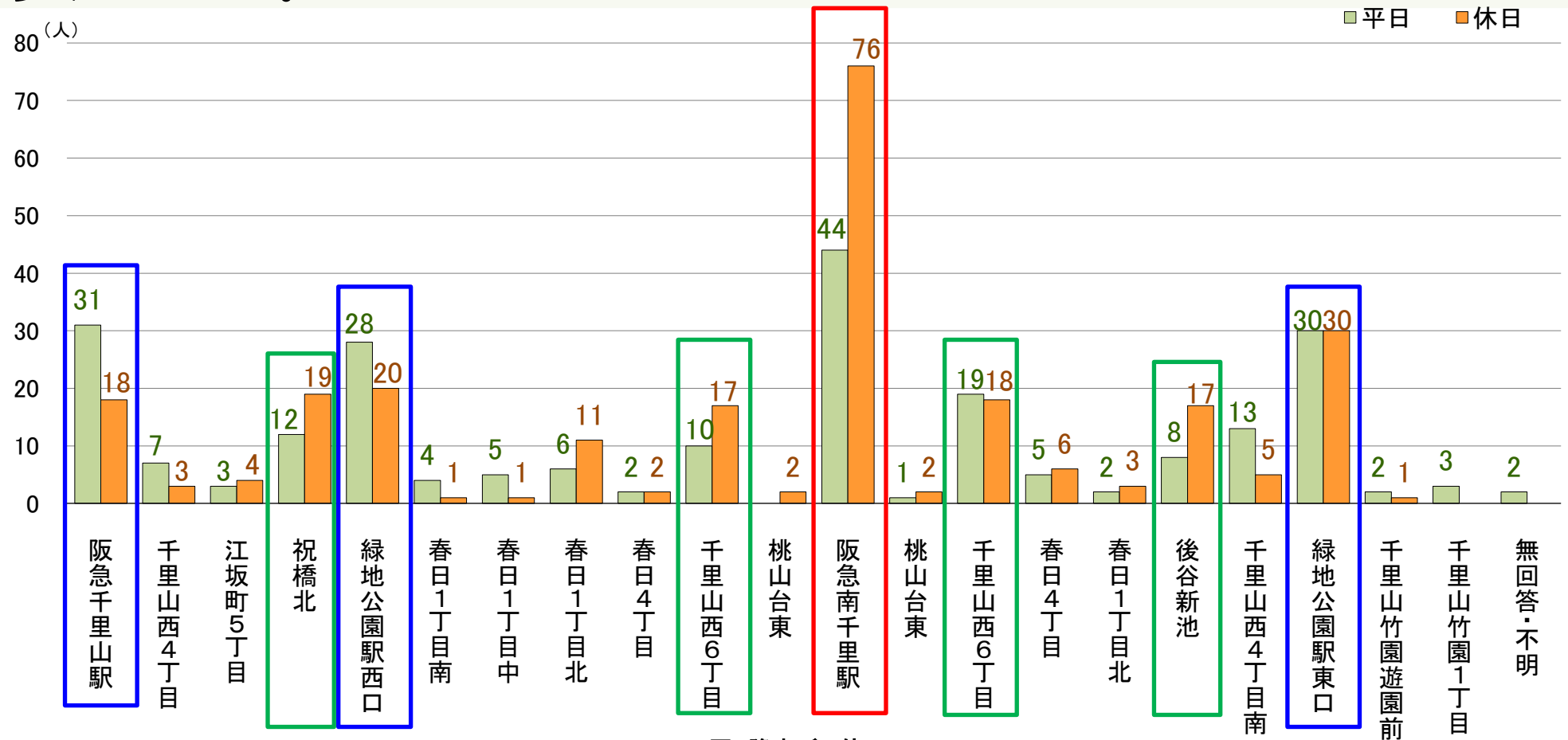


図. 降車バス停

# ⑤ 降車後の行き先について



- 平日では、1便（8時台）は「鉄道駅」が多く通勤等での利用が考えられる。
- 2便（9時台）～3便（10時台）では「病院等医療施設」が多く、「自宅（帰宅）」は5便（12時台）以降で多くなっている。
- 休日では、「病院等医療施設」は1便（8時台）が多く、「鉄道駅」は1便（8時台）と3便（10時台）が3割以上と多く、「自宅（帰宅）」は、6便（13時台）、10便（17時台）以降で多くなっている。

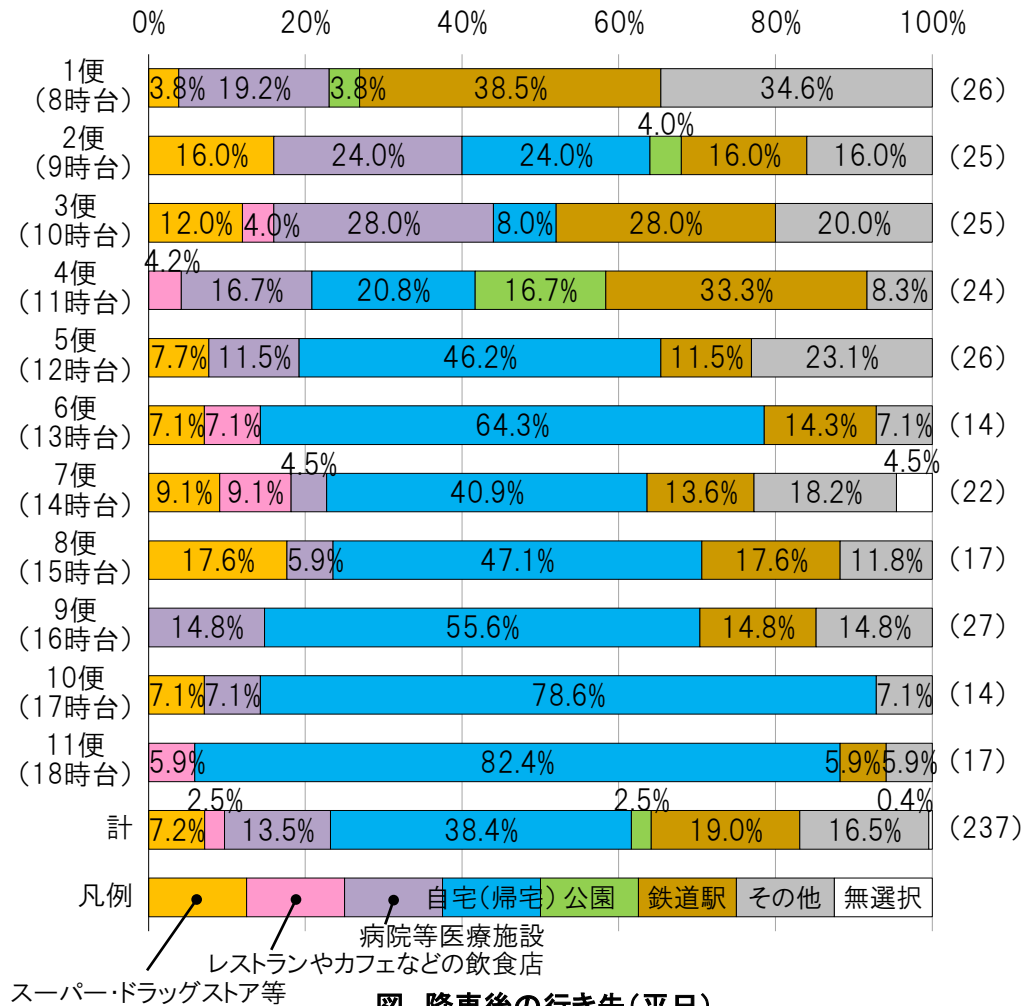


図. 降車後の行き先(平日)

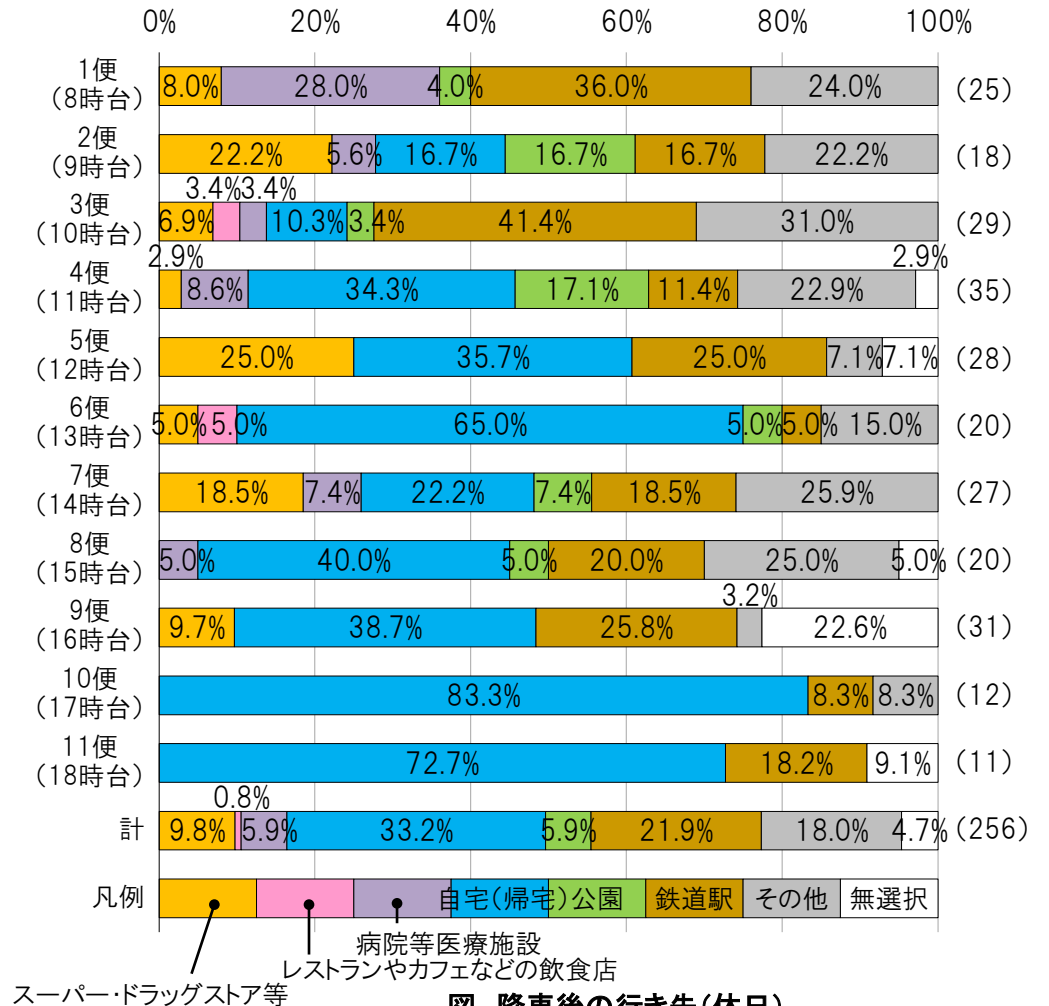


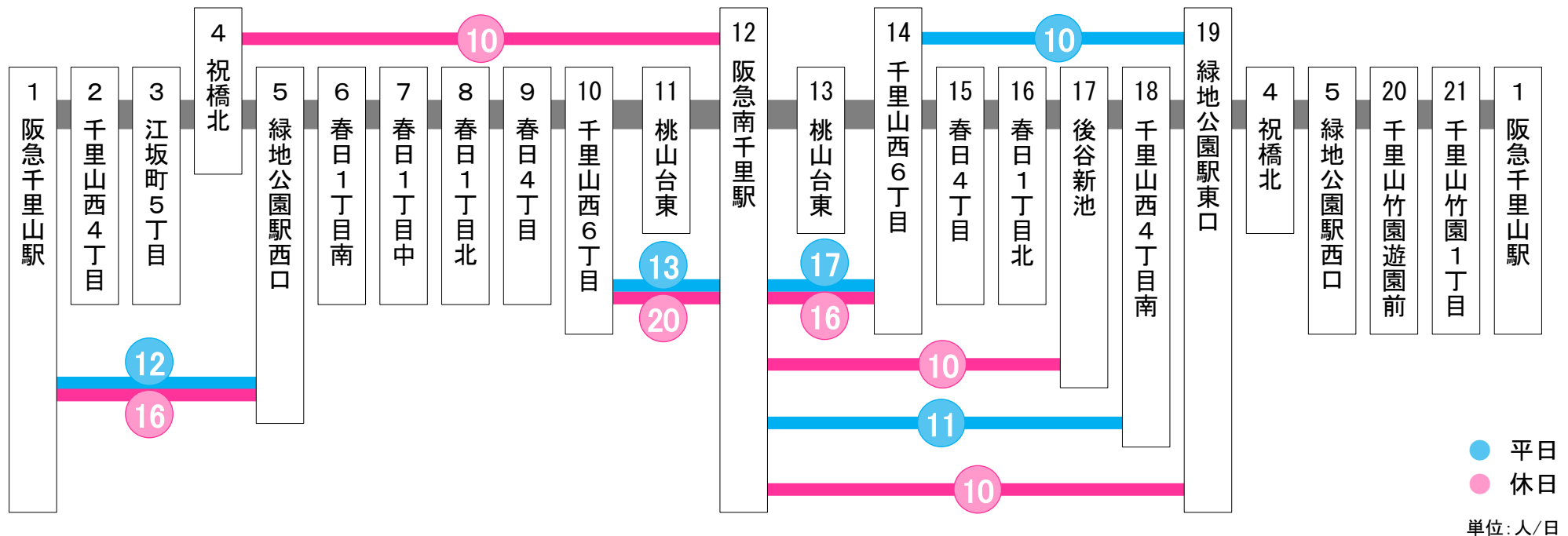
図. 降車後の行き先(休日)



## ⑥利用区間について



- 平日・休日とも鉄道駅区間での利用が多い。
- 平日及び休日ともに、「12 阪急南千里駅－14 千里山西6丁目」と、その逆の区間「10 千里山西6丁目－12 阪急南千里駅」が多くなっている。
- 「1 阪急千里山駅－5 緑地公園駅西口」も平日・休日とも多くなっている。
- 平日では「12 阪急南千里駅－18 千里山西4丁目」や「14 千里山西6丁目－19 緑地公園駅東口」の区間、休日は「12 阪急南千里駅」から「17 後谷新池」や「緑地公園駅東口」、「4 祝橋北－12 阪急南千里駅」の区間の利用が多くなっている。



※利用が10名/日以上の区間を記載



## ●実績報告及び利用者アンケートと比較してOD調査で確認できた項目

○便別乗車人数、乗車バス停、降車バス停、利用区間については、概ね利用実績と重なる回答であった。

## ●便別乗車人数

- 午前中の利用が多い。  
→利用実績では、午前中は3便（10時台）が最も多く、午後は減少。OD調査では、OD調査結果では4便（11時台）が最も多く、9便（16時台）で利用が多いが、午後は午前中に比べ減少。

## ●乗車及び降車のバス停

- 「阪急南千里駅」の乗降が最も多く、鉄道駅とつながるバス停の利用が多い。
- 「緑地公園駅東口」は降車が多く、鉄道駅以外では「千里山西6丁目」のバス停の利用が多い。

## ●利用区間について

- 「阪急千里山駅－緑地公園駅西口」の利用が多い。
- 「阪急南千里駅－千里山西6丁目」は利用の多い区間に入っていた。（利用者アンケート調査）

# まとめ



## ●OD調査で新たに確認できた項目

- 居住地域については、阪急千里山駅、江坂、春日等の地区の割合が高い。
- 降車後の行先（利用目的）としては、帰宅が多い。時間帯により鉄道駅への接続や病院等医療施設への接続が多くなっている。

## ●居住地について

- 運行ルートに隣接する地域からの乗車が多く、利用者アンケートと同様に、「春日4丁目・千里山竹園2丁目」が多かった。
- 春日や江坂町も同様に利用は多く、OD調査では特に休日で江坂町の利用が多かった。
- 阪急南千里駅周辺に比べ阪急千里山駅周辺地域の居住者の方が利用されている方が多い。

## ●利用目的について

- 降車後としては、午前中は、「鉄道駅」や「病院等医療施設」の利用が多いことが分かった。  
→利用者アンケートでは買物での利用が多かったが、「スーパー・ドラックストア等」は今回の調査では1割弱であった。  
→1便（8時台）での「鉄道駅」が多いことから、通勤等での利用も一定あると思われる。
- 午後からは「自宅（帰宅）」の割合が多い。  
→利用者アンケートでは往復利用が多かった。